



平成 27 年 6 月 5 日

各 位

会 社 名 北越紀州製紙株式会社
代表者名 代表取締役社長 CEO 岸本 哲夫
(コード番号：3865 東証1部)
問合せ先 執行役員経営管理部長 真島 馨
電 話 03-3245-4500

(訂正)「平成 27 年 3 月期 第 2 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」
の一部訂正について

当社は、平成 27 年 5 月 28 日付適時開示「平成 27 年 3 月期決算短信 (連結) の発表期日並びに過年度決算数値の訂正による影響の見込み額等について」にてお知らせしたとおり、過年度決算短信の訂正作業を進めてまいりました。

この度、平成 26 年 11 月 14 日付「平成 27 年 3 月期 第 2 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の訂正作業が完了しましたので、訂正内容についてお知らせいたします。

なお、訂正箇所を明確にするため、訂正後及び訂正前の全文をそれぞれ添付し、訂正箇所には__を付して表示しております。

以 上

(訂正後)

平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



平成26年11月14日

上場会社名 北越紀州製紙株式会社 上場取引所 東
コード番号 3865 URL <http://www.hokuetsu-kishu.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長CEO (氏名) 岸本 哲夫
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営管理部長 (氏名) 真島 馨 (TEL) 03-3245-4500
四半期報告書提出予定日 平成26年11月14日 配当支払開始予定日 平成26年12月8日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第2四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	111,028	3.2	1,988	238.2	3,573	51.9	2,745	43.8
26年3月期第2四半期	107,586	2.7	587	△73.4	2,352	△71.2	1,909	△70.5

(注) 包括利益 27年3月期第2四半期 2,592百万円(△34.3%) 26年3月期第2四半期 3,945百万円(△30.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	14.58	14.56
26年3月期第2四半期	9.39	9.38

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第2四半期	337,808	159,426	46.7
26年3月期	350,807	158,824	44.8

(参考) 自己資本 27年3月期第2四半期 157,772百万円 26年3月期 157,088百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	6.00	—	6.00	12.00
27年3月期	—	6.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	6.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	226,000	1.0	5,500	66.3	8,500	0.2	6,000	△1.7	31.86

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料2ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご参照ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

27年3月期2Q	209,263,814株	26年3月期	209,263,814株
27年3月期2Q	20,926,586株	26年3月期	21,008,385株
27年3月期2Q	188,284,491株	26年3月期2Q	203,413,038株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・平成26年5月14日に公表した業績予想は修正を行っております。詳細につきましては、本日(平成26年11月14日)公表の「平成27年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想と実績との差異及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。
- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(四半期連結貸借対照表関係)	<u>9</u>
(四半期連結損益計算書関係)	<u>9</u>
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	<u>10</u>
(セグメント情報)	<u>10</u>

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、企業収益や雇用環境の改善等により緩やかな回復基調が続き、個人消費も一部に持ち直しの動きが見られるものの、消費税率引上げに伴う需要の反動や海外景気の下振れ懸念等により、依然として先行き不透明な状況が続きました。

当社グループにおきましては、洋紙の輸出販売数量は減少したものの、昨年度に実施した洋紙の価格修正効果等により増収となりました。その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は111,028百万円（前年同四半期比3.2%増）となりました。

損益面においては、昨年度に実施した洋紙の価格修正効果や各種コストダウン効果等により当第2四半期連結累計期間の経常利益は3,573百万円（前年同四半期比51.9%増）、四半期純利益は2,745百万円（前年同四半期比43.8%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

総資産は、前連結会計年度末に比べて12,999百万円減少し、337,808百万円となりました。これは、主として大王製紙株式会社による第三者割当増資の当社引受け等により投資有価証券が5,832百万円増加した一方で、現金及び預金が6,506百万円減少したこと、受取手形及び売掛金が9,401百万円減少したこと、減価償却等により有形固定資産が5,025百万円減少したことによるものです。

負債は、前連結会計年度末に比べて13,602百万円減少し、178,381百万円となりました。これは、主として有利子負債が14,419百万円減少したことによるものです。

純資産は、前連結会計年度末に比べて602百万円増加し、159,426百万円となりました。これは、主として利益剰余金が759百万円増加したことによるものであり、四半期純利益により2,745百万円増加した一方で、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の見直し等により877百万円、剰余金の配当により1,129百万円それぞれ減少したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想は、第2四半期連結累計期間の業績結果および下期の事業動向の見通しを踏まえた結果、売上高、営業利益、経常利益、当期純利益は前回予想を下回る見込みとなりました。

詳細につきましては、本日（平成26年11月14日）公表の「平成27年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想と実績との差異及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計方針の変更）

「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。）及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。）を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更、割引率の決定方法を従業員の平均残存勤務期間に近似した年数に基づく割引率から退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更いたしました。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第2四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る負債が910百万円増加し、投資有価証券が38百万円、投資その他の資産のその他が290百万円、利益剰余金が877百万円、少数株主持分が4百万円それぞれ減少しております。また、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	19,991	13,485
受取手形及び売掛金	66,940	57,538
商品及び製品	18,572	19,417
仕掛品	1,828	1,858
原材料及び貯蔵品	13,324	14,362
その他	4,585	4,887
貸倒引当金	△19	△22
流動資産合計	125,223	111,527
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	74,479	74,930
減価償却累計額	△41,406	△42,454
建物及び構築物(純額)	33,072	32,476
機械、運搬具及び工具器具備品	384,891	386,566
減価償却累計額	△290,215	△297,023
機械、運搬具及び工具器具備品(純額)	94,676	89,542
その他(純額)	39,710	40,415
有形固定資産合計	167,459	162,433
無形固定資産	3,232	3,288
投資その他の資産		
投資有価証券	48,452	54,285
その他	8,795	8,769
貸倒引当金	△2,355	△2,496
投資その他の資産合計	54,892	60,559
固定資産合計	225,584	226,281
資産合計	350,807	337,808

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	18,176	18,886
電子記録債務	6,439	6,863
短期借入金	<u>34,528</u>	<u>35,308</u>
コマーシャル・ペーパー	8,000	16,000
1年内償還予定の社債	10,000	—
未払法人税等	<u>653</u>	<u>591</u>
引当金	2,500	2,635
その他	12,304	<u>12,248</u>
流動負債合計	<u>92,602</u>	<u>92,534</u>
固定負債		
社債	30,000	30,000
長期借入金	51,457	38,639
引当金	574	414
退職給付に係る負債	12,634	13,379
負ののれん	871	—
資産除去債務	1,460	1,464
その他	2,383	1,948
固定負債合計	<u>99,380</u>	<u>85,847</u>
負債合計	<u>191,983</u>	<u>178,381</u>
純資産の部		
株主資本		
資本金	42,020	42,020
資本剰余金	45,480	45,469
利益剰余金	<u>72,184</u>	<u>72,944</u>
自己株式	<u>△10,263</u>	<u>△10,223</u>
株主資本合計	<u>149,422</u>	<u>150,211</u>
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,420	5,991
繰延ヘッジ損益	4	△27
為替換算調整勘定	1,719	1,135
退職給付に係る調整累計額	520	461
その他の包括利益累計額合計	<u>7,665</u>	<u>7,561</u>
新株予約権	117	108
少数株主持分	1,617	1,545
純資産合計	<u>158,824</u>	<u>159,426</u>
負債純資産合計	<u>350,807</u>	<u>337,808</u>

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
売上高	107,586	111,028
売上原価	91,938	93,572
売上総利益	15,647	17,455
販売費及び一般管理費	15,059	15,467
営業利益	587	1,988
営業外収益		
受取利息	40	15
受取配当金	358	451
負ののれん償却額	891	871
持分法による投資利益	339	1,163
その他	1,027	676
営業外収益合計	2,657	3,179
営業外費用		
支払利息	492	421
設備休止費用	180	711
その他	220	461
営業外費用合計	892	1,593
経常利益	2,352	3,573
特別利益		
固定資産売却益	210	73
受取保険金	—	295
保険差益	19	—
持分変動利益	—	65
特別利益合計	230	433
特別損失		
固定資産除売却損	267	366
減損損失	33	6
固定資産圧縮損	11	249
特別損失合計	312	623
税金等調整前四半期純利益	2,271	3,384
法人税、住民税及び事業税	434	559
法人税等調整額	△69	78
法人税等合計	365	637
少数株主損益調整前四半期純利益	1,905	2,746
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△3	0
四半期純利益	1,909	2,745

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,905	2,746
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,200	386
繰延ヘッジ損益	28	△32
為替換算調整勘定	610	△636
退職給付に係る調整額	—	△70
持分法適用会社に対する持分相当額	200	199
その他の包括利益合計	2,039	△153
四半期包括利益	3,945	2,592
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,692	2,641
少数株主に係る四半期包括利益	253	△48

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,271	3,384
減価償却費	9,447	9,506
減損損失	33	6
のれん償却額	12	83
負ののれん償却額	△891	△871
受取保険金	—	△295
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	10	—
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	—	△301
受取利息及び受取配当金	△399	△467
支払利息	492	421
持分法による投資損益 (△は益)	△339	△1,163
固定資産圧縮損	11	249
固定資産除売却損益 (△は益)	56	293
売上債権の増減額 (△は増加)	△2,365	9,247
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△478	△1,934
未収消費税等の増減額 (△は増加)	344	418
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,085	1,164
未払消費税等の増減額 (△は減少)	82	342
その他	△303	△923
小計	9,069	19,162
利息及び配当金の受取額	525	603
利息の支払額	△503	△497
法人税等の支払額	△592	△633
営業活動によるキャッシュ・フロー	8,499	18,635
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△23	△4,020
投資有価証券の償還による収入	500	—
有形固定資産の取得による支出	△8,602	△5,575
有形固定資産の売却による収入	620	77
貸付けによる支出	△11	△54
貸付金の回収による収入	16	16
預け金の預入による支出	△2,000	—
使途制限付預金の預入による支出	△851	—
使途制限付預金の引出による収入	107	41
その他	△621	△594
投資活動によるキャッシュ・フロー	△10,864	△10,110

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△7,437	△8,002
コマーシャル・ペーパーの純増減額 (△は減少)	4,000	8,000
長期借入れによる収入	—	1,015
長期借入金の返済による支出	△6,334	△4,628
社債の償還による支出	—	△10,000
配当金の支払額	△1,226	△1,135
少数株主への配当金の支払額	△7	△18
自己株式の取得による支出	△3	△0
その他	△441	△388
財務活動によるキャッシュ・フロー	<u>△11,449</u>	<u>△15,159</u>
現金及び現金同等物に係る換算差額	<u>1,229</u>	<u>△124</u>
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	<u>△12,584</u>	<u>△6,758</u>
現金及び現金同等物の期首残高	29,004	19,900
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	774	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	<u>17,194</u>	<u>13,141</u>

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結貸借対照表関係)

不正行為に関連して発生したものが、以下のとおり含まれております。

	<u>前連結会計年度</u> <u>(平成26年3月31日)</u>	<u>当第2四半期連結会計期間</u> <u>(平成26年9月30日)</u>
<u>固定資産</u>		
<u>投資その他の資産</u>		
<u>その他</u>		
<u>長期未収入金</u>	2,217百万円	2,289百万円
<u>貸倒引当金</u>	△2,217	△2,289

(四半期連結損益計算書関係)

不正行為に関連して発生した貸倒引当金の繰入額が、以下のとおり含まれております。

	<u>前第2四半期連結累計期間</u> <u>(自平成25年4月1日</u> <u>至平成25年9月30日)</u>	<u>当第2四半期連結累計期間</u> <u>(自平成26年4月1日</u> <u>至平成26年9月30日)</u>
<u>営業外費用</u>		
<u>その他</u>	47百万円	71百万円

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	紙パルプ 事業	パッケー ジング・ 紙加工事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	92,931	10,327	103,259	4,327	107,586	—	107,586
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,113	151	1,265	13,422	14,687	△ 14,687	—
計	94,045	10,479	104,524	17,749	122,273	△ 14,687	107,586
セグメント利益又は損失(△)	△ 444	339	△ 104	286	181	406	587

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、木材事業、建設業、不動産売買、運送・倉庫業、古紙卸業等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失の調整額406百万円はセグメント間取引消去に伴う調整等であります。

3 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	紙パルプ 事業	パッケー ジング・ 紙加工事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	97,112	10,135	107,247	3,780	111,028	—	111,028
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,283	94	1,377	13,985	15,362	△ 15,362	—
計	98,395	10,229	108,625	17,765	126,391	△ 15,362	111,028
セグメント利益	1,149	259	1,409	180	1,589	398	1,988

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、木材事業、建設業、不動産売買、運送・倉庫業、古紙卸業等を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額398百万円はセグメント間取引消去に伴う調整等であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(訂正前)

平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



平成26年11月14日

上場会社名 北越紀州製紙株式会社 上場取引所 東
コード番号 3865 URL <http://www.hokuetsu-kishu.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長CEO (氏名) 岸本 哲夫
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営管理部長 (氏名) 真島 馨 (TEL) 03-3245-4500
四半期報告書提出予定日 平成26年11月14日 配当支払開始予定日 平成26年12月8日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第2四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	111,042	3.2	2,002	236.8	3,771	54.3	2,891	44.5
26年3月期第2四半期	107,593	2.7	594	△73.2	2,444	△69.8	2,001	△68.9

(注) 包括利益 27年3月期第2四半期 2,738百万円(△32.2%) 26年3月期第2四半期 4,037百万円(△28.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	15.36	15.33
26年3月期第2四半期	9.84	9.83

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第2四半期	337,641	161,996	47.5
26年3月期	350,769	161,247	45.5

(参考) 自己資本 27年3月期第2四半期 160,342百万円 26年3月期 159,512百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	6.00	—	6.00	12.00
27年3月期	—	6.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	6.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	226,000	0.9	5,500	65.2	8,500	△1.0	6,000	△3.9	31.86

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料2ページ「2. サマリー情報 (注記事項) に関する事項 (1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご参照ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

27年3月期2Q	209,263,814株	26年3月期	209,263,814株
27年3月期2Q	20,926,586株	26年3月期	21,008,385株
27年3月期2Q	188,284,491株	26年3月期2Q	203,413,038株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・平成26年5月14日に公表した業績予想は修正を行っております。詳細につきましては、本日 (平成26年11月14日) 公表の「平成27年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想と実績との差異及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。
- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、企業収益や雇用環境の改善等により緩やかな回復基調が続き、個人消費も一部に持ち直しの動きが見られるものの、消費税率引上げに伴う需要の反動や海外景気の下振れ懸念等により、依然として先行き不透明な状況が続きました。

当社グループにおきましては、洋紙の輸出販売数量は減少したものの、昨年度に実施した洋紙の価格修正効果等により増収となりました。その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は111,042百万円（前年同四半期比3.2%増）となりました。

損益面においては、昨年度に実施した洋紙の価格修正効果や各種コストダウン効果等により当第2四半期連結累計期間の経常利益は3,771百万円（前年同四半期比54.3%増）、四半期純利益は2,891百万円（前年同四半期比44.5%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

総資産は、前連結会計年度末に比べて13,128百万円減少し、337,641百万円となりました。これは、主として大王製紙株式会社による第三者割当増資の当社引受け等により投資有価証券が5,890百万円増加した一方で、現金及び預金が6,665百万円減少したこと、受取手形及び売掛金が9,402百万円減少したこと、減価償却等により有形固定資産が5,025百万円減少したことによるものです。

負債は、前連結会計年度末に比べて13,876百万円減少し、175,644百万円となりました。これは、主として有利子負債が14,719百万円減少したことによるものです。

純資産は、前連結会計年度末に比べて748百万円増加し、161,996百万円となりました。これは、主として利益剰余金が905百万円増加したことによるものであり、四半期純利益により2,891百万円増加した一方で、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の見直し等により877百万円、剰余金の配当により1,129百万円それぞれ減少したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想は、第2四半期連結累計期間の業績結果および下期の事業動向の見通しを踏まえた結果、売上高、営業利益、経常利益、当期純利益は前回予想を下回る見込みとなりました。

詳細につきましては、本日（平成26年11月14日）公表の「平成27年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想と実績との差異及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計方針の変更）

「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。）及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。）を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更、割引率の決定方法を従業員の平均残存勤務期間に近似した年数に基づく割引率から退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更いたしました。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第2四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る負債が910百万円増加し、投資有価証券が38百万円、投資その他の資産のその他が290百万円、利益剰余金が877百万円、少数株主持分が4百万円それぞれ減少しております。また、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	19,914	13,249
受取手形及び売掛金	66,943	57,541
商品及び製品	18,572	19,417
仕掛品	1,828	1,858
原材料及び貯蔵品	13,324	14,362
その他	4,619	4,894
貸倒引当金	△19	△22
流動資産合計	<u>125,183</u>	<u>111,300</u>
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	74,479	74,930
減価償却累計額	△41,406	△42,454
建物及び構築物(純額)	<u>33,072</u>	<u>32,476</u>
機械、運搬具及び工具器具備品	384,891	386,566
減価償却累計額	△290,215	△297,023
機械、運搬具及び工具器具備品(純額)	<u>94,676</u>	<u>89,542</u>
その他(純額)	39,710	40,415
有形固定資産合計	<u>167,459</u>	<u>162,433</u>
無形固定資産	3,232	3,288
投資その他の資産		
投資有価証券	48,451	54,342
その他	6,442	6,276
投資その他の資産合計	<u>54,894</u>	<u>60,618</u>
固定資産合計	<u>225,585</u>	<u>226,340</u>
資産合計	<u>350,769</u>	<u>337,641</u>

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	18,176	18,886
電子記録債務	6,439	6,863
短期借入金	<u>32,078</u>	<u>32,558</u>
コマーシャル・ペーパー	8,000	16,000
1年内償還予定の社債	10,000	—
未払法人税等	<u>641</u>	<u>603</u>
引当金	2,500	2,635
その他	12,304	<u>12,249</u>
流動負債合計	<u>90,140</u>	<u>89,797</u>
固定負債		
社債	30,000	30,000
長期借入金	51,457	38,639
引当金	574	414
退職給付に係る負債	12,634	13,379
負ののれん	871	—
資産除去債務	1,460	1,464
その他	2,383	1,948
固定負債合計	<u>99,380</u>	<u>85,847</u>
負債合計	<u>189,521</u>	<u>175,644</u>
純資産の部		
株主資本		
資本金	42,020	42,020
資本剰余金	45,480	45,469
利益剰余金	<u>74,608</u>	<u>75,514</u>
自己株式	<u>△10,263</u>	<u>△10,223</u>
株主資本合計	<u>151,846</u>	<u>152,780</u>
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,420	5,991
繰延ヘッジ損益	4	△27
為替換算調整勘定	1,719	1,135
退職給付に係る調整累計額	520	461
その他の包括利益累計額合計	<u>7,665</u>	<u>7,561</u>
新株予約権	117	108
少数株主持分	1,617	1,545
純資産合計	<u>161,247</u>	<u>161,996</u>
負債純資産合計	<u>350,769</u>	<u>337,641</u>

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
売上高	107,593	111,042
売上原価	91,938	93,572
売上総利益	15,654	17,469
販売費及び一般管理費	15,059	15,467
営業利益	594	2,002
営業外収益		
受取利息	40	15
受取配当金	358	451
負ののれん償却額	891	871
持分法による投資利益	368	1,221
その他	1,027	676
営業外収益合計	2,686	3,237
営業外費用		
支払利息	484	412
設備休止費用	180	711
その他	172	344
営業外費用合計	836	1,468
経常利益	2,444	3,771
特別利益		
固定資産売却益	210	73
受取保険金	—	295
保険差益	19	—
持分変動利益	—	65
特別利益合計	230	433
特別損失		
固定資産除売却損	267	366
減損損失	33	6
固定資産圧縮損	11	249
特別損失合計	312	623
税金等調整前四半期純利益	2,362	3,581
法人税、住民税及び事業税	434	597
法人税等調整額	△69	92
法人税等合計	365	689
少数株主損益調整前四半期純利益	1,997	2,892
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△3	0
四半期純利益	2,001	2,891

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,997	2,892
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,200	386
繰延ヘッジ損益	28	△32
為替換算調整勘定	610	△636
退職給付に係る調整額	—	△70
持分法適用会社に対する持分相当額	200	199
その他の包括利益合計	2,039	△153
四半期包括利益	4,037	2,738
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,783	2,787
少数株主に係る四半期包括利益	253	△48

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,362	3,581
減価償却費	9,447	9,506
減損損失	33	6
のれん償却額	12	83
負ののれん償却額	△891	△871
受取保険金	—	△295
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	10	—
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	—	△301
受取利息及び受取配当金	△399	△467
支払利息	484	412
持分法による投資損益 (△は益)	△368	△1,221
固定資産圧縮損	11	249
固定資産除売却損益 (△は益)	56	293
売上債権の増減額 (△は増加)	△2,366	9,273
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△478	△1,934
未収消費税等の増減額 (△は増加)	344	418
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,085	1,164
未払消費税等の増減額 (△は減少)	82	343
その他	△303	△974
小計	9,123	19,269
利息及び配当金の受取額	525	603
利息の支払額	△495	△488
法人税等の支払額	△592	△633
営業活動によるキャッシュ・フロー	8,561	18,750
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△23	△4,020
投資有価証券の償還による収入	500	—
有形固定資産の取得による支出	△8,602	△5,575
有形固定資産の売却による収入	620	77
貸付けによる支出	△11	△54
貸付金の回収による収入	16	16
預け金の預入による支出	△2,000	—
その他	△621	△594
投資活動によるキャッシュ・フロー	△10,120	△10,151

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△7,527	△8,302
コマーシャル・ペーパーの純増減額 (△は減少)	4,000	8,000
長期借入れによる収入	—	1,015
長期借入金の返済による支出	△6,334	△4,628
社債の償還による支出	—	△10,000
配当金の支払額	△1,226	△1,135
少数株主への配当金の支払額	△7	△18
自己株式の取得による支出	△3	△0
その他	△441	△362
財務活動によるキャッシュ・フロー	<u>△11,539</u>	<u>△15,432</u>
現金及び現金同等物に係る換算差額	<u>1,262</u>	<u>△126</u>
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	<u>△11,836</u>	<u>△6,960</u>
現金及び現金同等物の期首残高	29,004	19,865
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	774	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	<u>17,942</u>	<u>12,905</u>

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	紙パルプ 事業	パッケー ジング・ 紙加工事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	92,931	10,327	103,259	4,333	107,593	—	107,593
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,113	151	1,265	13,422	14,687	△ 14,687	—
計	94,045	10,479	104,524	17,755	122,280	△ 14,687	107,593
セグメント利益又は損失(△)	△ 444	339	△ 104	293	188	406	594

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、木材事業、建設業、不動産売買、運送・倉庫業、古紙卸業等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失の調整額406百万円はセグメント間取引消去に伴う調整等であります。

3 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	紙パルプ 事業	パッケー ジング・ 紙加工事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	97,112	10,135	107,247	3,795	111,042	—	111,042
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,283	94	1,377	13,985	15,362	△ 15,362	—
計	98,395	10,229	108,625	17,780	126,405	△ 15,362	111,042
セグメント利益	1,149	259	1,409	194	1,604	398	2,002

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、木材事業、建設業、不動産売買、運送・倉庫業、古紙卸業等を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額398百万円はセグメント間取引消去に伴う調整等であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。